

# 平成 29 年度事業計画



公益財団法人 **ひょうご環境創造協会**  
Hyogo Environmental Advancement Association

## 目 次

1	運営方針	1
	(1) 中期経営計画の着実な実施	1
	(2) 各部・センターの主な目標設定	3
2	経営企画関係事業	5
	(1) 中期経営計画（計画期間：平成26～30年度）の着実な実施	5
	(2) マネジメントシステムの推進	5
	(3) 計画的な人材育成の推進	5
	(4) 積極的な広報普及活動の展開	6
3	環境創造事業	7
	(1) 地球温暖化防止の推進	7
	(2) 生物多様性保全の推進	9
	(3) 環境学習・教育の推進	10
	(4) 環境保全創造活動の促進	11
4	循環型社会推進事業	12
	(1) 廃棄物処理等に係る市町等支援事業等	12
	(2) 廃棄物の再資源化事業（セメントリサイクル事業）	13
	(3) 廃棄物の最終処分事業	14
	(4) 環境ビジネスの推進	15
	(5) 普及啓発事業	15
5	環境調査・測定分析事業（環境技術事業本部）	17
	(1) 営業活動の推進	17
	(2) 環境調査事業	17
	(3) 測定分析事業	18
6	環境研究事業（兵庫県環境研究センター）	20
	(1) 多様化する環境問題への対応	20
	(2) 環境危機への対応	21
7	国際協力事業	22
8	太陽光発電事業	23

## 平成29年度 事業計画

### 1 運営方針

(公財)ひょうご環境創造協会は、環境の保全と創造に資することを目的に、地球規模から地域レベルまで幅広い環境問題に対し、県民、NGO・NPO、事業者、行政とともに一元的・総合的に取り組み、次世代に継承する「環境適合型社会」の実現を目指すこととしている。

平成29年度においても、26年度に策定した「中期経営計画」に基づき、「将来ビジョン」の実現に向けた取り組みを進め、公益法人としての協会の使命・役割を果たしていくとともに、経営管理の徹底を図る。

#### (1) 中期経営計画の着実な実施

##### ① 将来ビジョン実現に向けた取り組み

###### ア 環境創造事業

県民・NPO・事業者等の信頼を基に、環境分野の中間支援組織として、環境保全・創造活動を促進する。

低炭素社会の実現を目指した「地球温暖化防止の推進」、自然共生社会を目指した「生物多様性保全の推進」、これらを推進するための「環境学習・教育の推進」の三つを重点的な柱として、効果的な事業展開を図る。

また、多様なネットワークで異なるセクターをつなぐ中間支援組織として、環境保全創造活動を行う県民、NGO・NPO、企業等の取り組みを支援する。

###### イ 循環型社会推進事業

廃棄物等の適正で広域的・効率的な減量、再生、処分など 循環型社会の構築を目指す。

一般廃棄物の再生利用率向上に向け、焼却灰等の再資源化事業であるセメントリサイクル事業を着実に推進するとともに、市町の一般廃棄物処理施設整備に係る技術的支援や普及啓発などに取り組む。

###### ウ 環境調査・測定分析事業

技術の高度化、精度管理の徹底による迅速・正確な環境調査・測定分析の実施を通して、地域環境を保全する。

計画的な人材育成を行い、環境調査・コンサルティング事業を拡充・強化するとともに、測定分析事業の特徴的な分野を強化しつつ、環境研究センターとの一体的運用により技術の高度化、精度管理の徹底を図り、公正・中立的な立場から業務を遂行する。

###### エ 環境研究事業（兵庫県環境研究センター事業）

環境危機管理・対応能力等を最大限に活かし、多様化する環境事案に的確に対応するとともに、高度な環境研究を推進する。

県環境行政ニーズを踏まえ、環境の状況調査、汚染物質発生源の把握など多様な環境問題に対する総合的な研究を推進するとともに、有害物質漏えい等の緊急時に迅速に対応するための手法等の研究を推進する。

## オ 国際協力事業

世界各地の環境保全の取組みを支援する。

県と協力しながら長年にわたって培ってきた環境に関するさまざまなノウハウ、技術力等を活かし、海外事情やニーズを的確に捉え、国際協力事業を展開する。

## カ 広報普及活動

積極的に広報普及活動を展開する。

中間支援組織として、行政やNGO・NPOなどの活動団体、企業などからの情報を収集発信し、広報普及活動を展開する。

## ② 経営の安定化に向けた取り組み

### ア 独立採算を旨とした環境調査・測定分析事業の推進

- ・営業～サンプリング～分析～経理までの一体的な管理による業務の迅速化・円滑化、経営状況（収益、費用）把握の迅速化（会計システムの更新により、発注段階において費用を把握）
- ・定期的に、課長会議を開催し、受注状況・費用支出状況・分析進捗状況・納期遵守状況等を確認し、各課長で収支見込を共有化することにより、積極的な営業、費用縮減等業務の効率化を推進
- ・営業方針に沿った機動的な営業活動や、社会情勢に対応した迅速な分析体制の整備により技術力・信頼性を生かしながら民間との差別化を進め、公益セクターとしての役割への特化

### イ その他事業の経営の安定化に向けた取り組みの推進

- ・セメントリサイクル事業の平成25年度からの単年度収支黒字を継続するため、参画する市町等の拡大、焼却灰・ばいじんの受入量確保に向け、営業活動の一層の強化を図る。
- ・太陽光発電事業を着実に推進し、収益を公益事業等に活用する。

### ウ 事業量と収益に見合う体制の構築

- ・プロパー職員は退職不補充を原則とし、業務量に応じたOB職員、非正規職員を配置する。
- ・給料等については、各事業の収益の状況を勘案して決定する。

(2) 各部・センターの主な目標設定

【経営企画部】

	内 容	目 標								
①	収益及び経費節減等の状況の的確な把握による経営管理の徹底	<ul style="list-style-type: none"> <li>・税理士及び監事による月例監査を着実に実施するとともに、運営会議等において収益及び経費節減等の状況を報告し、迅速な対応を検討する。</li> <li>・各部と連携した経費削減の取り組みを推進する。</li> </ul>								
②	計画的な人材育成の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・技術資格取得に向けた計画的な人材育成</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H27 実績</th> <th>H28 見込</th> <th>H29 目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>主要資格の合格者数</td> <td>2人</td> <td>4人</td> <td>2人以上</td> </tr> </tbody> </table>		H27 実績	H28 見込	H29 目標	主要資格の合格者数	2人	4人	2人以上
	H27 実績	H28 見込	H29 目標							
主要資格の合格者数	2人	4人	2人以上							

【環境創造部】

	内 容	目 標												
①	うちエコ診断事業等の取組による地球温暖化防止の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・うちエコ診断 800件以上</li> <li>・事業実施によるCO<sub>2</sub>排出削減量 1,300t</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H27 実績</th> <th>H28 見込</th> <th>H29 目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>うちエコ診断受診者数</td> <td>691件</td> <td>800件</td> <td>800件</td> </tr> <tr> <td>事業実施によるCO<sub>2</sub>排出削減量</td> <td>1,641t</td> <td>1,300t</td> <td>1,300t</td> </tr> </tbody> </table>		H27 実績	H28 見込	H29 目標	うちエコ診断受診者数	691件	800件	800件	事業実施によるCO <sub>2</sub> 排出削減量	1,641t	1,300t	1,300t
	H27 実績	H28 見込	H29 目標											
うちエコ診断受診者数	691件	800件	800件											
事業実施によるCO <sub>2</sub> 排出削減量	1,641t	1,300t	1,300t											
②	ひょうご環境体験館の運営、出前環境教室等による環境学習・教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ひょうご環境体験館利用者数 30,000人</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H27 実績</th> <th>H28 見込</th> <th>H29 目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ひょうご環境体験館利用者数</td> <td>30,087人</td> <td>30,000人</td> <td>30,000人</td> </tr> </tbody> </table>		H27 実績	H28 見込	H29 目標	ひょうご環境体験館利用者数	30,087人	30,000人	30,000人				
	H27 実績	H28 見込	H29 目標											
ひょうご環境体験館利用者数	30,087人	30,000人	30,000人											

【資源循環部】

	内 容	目 標																
①	廃棄物の再資源化事業（セメントリサイクル事業）推進のための年間搬入目標量の確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>・焼却灰等の受入量 23,880t</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H27 実績</th> <th>H28 見込</th> <th>H29 目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>焼却灰</td> <td>9,998t</td> <td>13,440t</td> <td>15,930t</td> </tr> <tr> <td>ばいじん</td> <td>6,590t</td> <td>6,360t</td> <td>7,950t</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>16,588t</td> <td>19,800t</td> <td>23,880t</td> </tr> </tbody> </table>		H27 実績	H28 見込	H29 目標	焼却灰	9,998t	13,440t	15,930t	ばいじん	6,590t	6,360t	7,950t	計	16,588t	19,800t	23,880t
	H27 実績	H28 見込	H29 目標															
焼却灰	9,998t	13,440t	15,930t															
ばいじん	6,590t	6,360t	7,950t															
計	16,588t	19,800t	23,880t															

【環境技術事業本部】

	内 容	目 標																
①	公募提案型事業への応募、発注情報の早期収集等、積極的な営業活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境調査・測定分析事業の年間総受託額 5億9千万円</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H27 実績</th> <th>H28 見込</th> <th>H29 目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>環境調査</td> <td>102 百万</td> <td>92 百万</td> <td>97 百万</td> </tr> <tr> <td>測定分析</td> <td>539 百万</td> <td>434 百万</td> <td>493 百万</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>641 百万</td> <td>526 百万</td> <td>590 百万</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>新規公募提案型事業受託件数 1 件</li> </ul>		H27 実績	H28 見込	H29 目標	環境調査	102 百万	92 百万	97 百万	測定分析	539 百万	434 百万	493 百万	計	641 百万	526 百万	590 百万
	H27 実績	H28 見込	H29 目標															
環境調査	102 百万	92 百万	97 百万															
測定分析	539 百万	434 百万	493 百万															
計	641 百万	526 百万	590 百万															
②	分析の精度管理の向上と徹底	<p>精度管理を実施し、分析の精度及び正確さの向上を図る。</p> <p>(主な目標)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>内部精度管理 <ul style="list-style-type: none"> <li>無機物：濃度既知試料の測定値が設定値の±10%以内</li> <li>有機物：濃度既知試料の測定値が設定値の±20%以内</li> </ul> </li> <li>外部精度管理：原則として Zスコア±2 以内</li> </ul>																

【兵庫県環境研究センター】

	内 容	目 標
①	多様化する環境問題への対応	<p>県内の環境の状況や汚染物質発生源を的確に把握・解析し、多様化する環境問題に対応する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自主研究課題 3 項目</li> <li>国環研・地環研との共同研究課題 4 項目</li> </ul>
②	環境危機への対応	<p>化学物質の迅速分析法等の調査研究を推進し、有害物質漏えい等の緊急時に対応する。</p>

## 2 経営企画関係事業

### (1) 中期経営計画（計画期間：平成26～30年度）の着実な実施

中期経営計画に基づく経営の安定化に向けて、収益及び経費削減等の状況を的確に把握し、経営管理を徹底する。

（単位：百万円）

区 分	H27 実績	H28 見込	H29 目標	主な取組
正味財産増減額	172	△101	4	・ 事業量と収益に見合う人員体制の構築
（うち調査分析）	(31)	( 16)	(18)	
（うち資源循環）	(61)	(△204)	(△25)	・ 給与の減額

※平成27年度の移転に係る県への譲渡損133百万円を除く。

### (2) マネジメントシステムの推進

#### ① 環境管理の推進 (368千円)

自らの環境負荷を継続的に改善することにより、事業体としての社会的責任を果たすため、エコアクション21（EA21）の認証を維持する。

#### ② 品質管理の推進

顧客に提供する商品およびサービスの品質を向上するため、ISO9001及びMLAPの認証を維持する。

### (3) 計画的な人材育成の推進

職員の社会的資質及び技術力の向上を図り、協会の発展に寄与する人材を育成するため、経験に応じた職務能力の向上・意識改革を目的とした階層教育の実施、最新情報の入手や技術習得のためのセミナー・事例発表会等への参加を進めるとともに、技術資格の取得に向け、計画的な人材育成に努める。

○事業計画・事業登録に必要となる主要資格 合格者育成2人以上

（主要資格：技術士、環境計量士、第1種作業環境測定士、臭気判定士、土壤汚染調査技術管理者他）

	H27 実績	H28 見込	H29 目標
主要資格合格者数	2人	4人	2人

(4) 積極的な広報普及活動の展開

(3,595 千円)

県民、事業者、市町、団体等に対し、協会機関誌、ホームページ、E-mail 通信などにより協会の活動情報や各種環境情報をタイムリーに発信する。

事業名	事業内容・目標								
協会機関誌「エコひょうご」の発行	<p>環境に係るさまざまな情報を発信するため、協会会員をはじめ、県民、事業者等に対し、協会の機関誌「エコひょうご」を季刊発行する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H27 実績</th> <th>H28 見込</th> <th>H29 目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>エコひょうご発行回数</td> <td>4回</td> <td>4回</td> <td>4回</td> </tr> </tbody> </table>		H27 実績	H28 見込	H29 目標	エコひょうご発行回数	4回	4回	4回
	H27 実績	H28 見込	H29 目標						
エコひょうご発行回数	4回	4回	4回						
ホームページ、メディア等による情報発信	<p>協会の活動情報や各種環境情報を発信するため、ホームページやパンフレットなどを活用するとともに、メディアに対して積極的に発信する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H27 実績</th> <th>H28 見込</th> <th>H29 目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>HPアクセス件数</td> <td>255,524件</td> <td>250,000件</td> <td>250,000件</td> </tr> </tbody> </table>		H27 実績	H28 見込	H29 目標	HPアクセス件数	255,524件	250,000件	250,000件
	H27 実績	H28 見込	H29 目標						
HPアクセス件数	255,524件	250,000件	250,000件						
E-mail 通信の発信	<p>環境関連情報等を迅速かつ幅広く提供するため、E-mail を活用して、週1回登録者に対して発信するとともに、登録者の拡充を図る。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H27 実績</th> <th>H28 見込</th> <th>H29 目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>E-mail 通信登録者数</td> <td>2,353人</td> <td>2,500人</td> <td>2,500人</td> </tr> </tbody> </table>		H27 実績	H28 見込	H29 目標	E-mail 通信登録者数	2,353人	2,500人	2,500人
	H27 実績	H28 見込	H29 目標						
E-mail 通信登録者数	2,353人	2,500人	2,500人						
環境関連書籍等の販売	<p>兵庫県の環境情報を発信するため、兵庫県版環境白書や兵庫県版レッドデータブック等の書籍販売を行う。</p>								



### 3 環境創造事業

#### (1) 地球温暖化防止の推進

地球温暖化対策の最大の課題はCO<sub>2</sub>の排出量削減であり、そのために「化石燃料の消費を減らす」、「再生可能エネルギーを増やす」ことを目標に事業を展開する。

#### ① 家庭における省エネ・CO<sub>2</sub>排出量削減の推進 (40,993千円)

事業名	事業内容・目標												
「うちエコ診断」事業	<p>家庭での省エネ・CO<sub>2</sub>排出量削減を支援するため、家庭の電気・ガス・水道・ガソリン料金をはじめ、家の広さ、冷蔵庫の大きさ等38項目をパソコンに入力し、どこから、どれだけCO<sub>2</sub>が排出されているかを分析することにより、それぞれの家庭のライフスタイルに応じた省エネ対策を提案する「うちエコ診断事業」を実施する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H27実績</th> <th>H28見込</th> <th>H29目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>うちエコ診断受診者数</td> <td>691件</td> <td>800件</td> <td>800件</td> </tr> <tr> <td>事業実施によるCO<sub>2</sub>排出削減量</td> <td>1,641t</td> <td>1,300t</td> <td>1,300t</td> </tr> </tbody> </table>		H27実績	H28見込	H29目標	うちエコ診断受診者数	691件	800件	800件	事業実施によるCO <sub>2</sub> 排出削減量	1,641t	1,300t	1,300t
		H27実績	H28見込	H29目標									
	うちエコ診断受診者数	691件	800件	800件									
	事業実施によるCO <sub>2</sub> 排出削減量	1,641t	1,300t	1,300t									
家庭における省エネ支援事業	<p>家庭での省エネ・CO<sub>2</sub>排出量削減の促進を図るため、家庭内のエネルギー使用状況を見える化し、エネルギー使用を制御するホーム・エネルギー・マネジメントシステム（HEMS）の設置費用の一部を補助する。</p> <p>・補助金額 機器購入費の1/2（上限10万円）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H27実績</th> <th>H28見込</th> <th>H29目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>HEMS機器設置補助件数</td> <td>222件</td> <td>400件</td> <td>300件</td> </tr> </tbody> </table>		H27実績	H28見込	H29目標	HEMS機器設置補助件数	222件	400件	300件				
		H27実績	H28見込	H29目標									
	HEMS機器設置補助件数	222件	400件	300件									
スマートライフ普及促進事業 新規	<p>家庭におけるスマートライフ（省エネ家電などによるエネルギーを最適に利用する暮らし方）の普及促進と国民運動「COOL CHOICE」の啓発を図るため、県と県電機商業組合が一体となって取り組む「ひょうごスマートライフマイスター事業」と連携して啓発資材を提供する。</p>												

② 事業者の環境への取り組みの推進 (17,617千円)

事業名	事業内容・目標			
エコアクション21 (EA21)の導入促進	県内事業者が、CO <sub>2</sub> 排出量削減や廃棄物の削減など環境への取り組みを効果的、効率的に行うため、事業者からの環境保全への取り組みについての相談に対応し、EA21の認証・登録を支援する。			
	H27実績	H28見込	H29目標	
EA21認証取得事業者数	54件	34件	40件	

③ 再生可能エネルギーの創出 (12,370千円)

事業名	事業内容・目標																																															
兵庫県施設を活用した太陽光発電実証事業	<p>県立施設を活用して、安価で普及可能な陸屋根（建物の屋上）への設置工法の検証を行い、陸屋根を活用した太陽光発電設備の導入促進を図る。</p> <p>【実証実験期間】平成25年度～20年間</p> <p>【設置場所】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>実証施設</th> <th colspan="3">概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県立光風病院</td> <td>発電規模</td> <td>114.6kW</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>関西電力連携開始</td> <td>H25.9.20</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>H27発電量(実績)</td> <td>122,419kWh</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>H28発電量(見込)</td> <td>125,942kWh</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>県立三木北高等学校</td> <td>発電規模</td> <td>101.2kW</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>関西電力連携開始</td> <td>H25.7.23</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>H27発電量(実績)</td> <td>118,058kWh</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>H28発電量(見込)</td> <td>120,903kWh</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				実証施設	概要			県立光風病院	発電規模	114.6kW				関西電力連携開始	H25.9.20				H27発電量(実績)	122,419kWh				H28発電量(見込)	125,942kWh			県立三木北高等学校	発電規模	101.2kW				関西電力連携開始	H25.7.23				H27発電量(実績)	118,058kWh				H28発電量(見込)	120,903kWh		
実証施設	概要																																															
県立光風病院	発電規模	114.6kW																																														
	関西電力連携開始	H25.9.20																																														
	H27発電量(実績)	122,419kWh																																														
	H28発電量(見込)	125,942kWh																																														
県立三木北高等学校	発電規模	101.2kW																																														
	関西電力連携開始	H25.7.23																																														
	H27発電量(実績)	118,058kWh																																														
	H28発電量(見込)	120,903kWh																																														
地域主導型再生可能エネルギー導入促進事業	地域資源を生かした地域主導の再生可能エネルギーの導入を促進するため、新たに再生可能エネルギー発電設備の導入を行う自治会・NPO法人等に対して、県と一体となって技術的支援や整備資金の一部の無利子貸付を行う。																																															
ひょうごグリーンエネルギー基金事業	<p>県民からの寄付金のほか、県民施設やイベント会場等での募金（カーボンオフセット募金）、公的なメガワットソーラーからの拠出金により「ひょうごグリーンエネルギー基金」を積み立てる。</p> <p>積み立てた基金を活用して、自然エネルギーによる「県民発電所」として設置することにより、再生可能エネルギーの普及促進と県民の環境意識の向上を図る。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H27実績</th> <th>H28見込</th> <th colspan="2">H29目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>寄付等収入総額</td> <td>4,171千円</td> <td>2,500千円</td> <td colspan="2">3,922千円</td> </tr> <tr> <td>県民発電施設設置件数(延べ)</td> <td>21件</td> <td>21件</td> <td colspan="2">21件</td> </tr> </tbody> </table>					H27実績	H28見込	H29目標		寄付等収入総額	4,171千円	2,500千円	3,922千円		県民発電施設設置件数(延べ)	21件	21件	21件																														
	H27実績	H28見込	H29目標																																													
寄付等収入総額	4,171千円	2,500千円	3,922千円																																													
県民発電施設設置件数(延べ)	21件	21件	21件																																													

④ 再生可能エネルギーの普及 (11,949 千円)

事業名	事業内容・目標			
再生可能エネルギー相談支援センター運営事業	<p>再生可能エネルギーの一層の普及促進を図るため、再生可能エネルギー発電設備の導入に関する総合的な相談に応じるとともに、必要に応じて現地に専門家を派遣し、技術的なアドバイスを行う。</p> <p>また、小規模事業所を対象として省エネルギーに関する助言を行う。</p>			
	H27 実績	H28 見込	H29 目標	
支援・助言等による再生可能エネルギー施設導入件数	42 件	33 件	40 件	

⑤ 地球温暖化防止活動の推進 (6,050 千円)

事業名	事業内容・目標			
地球温暖化防止活動推進員活動支援事業	<p>地球温暖化対策の重要性について、県民への普及啓発等に取り組む「兵庫県地球温暖化防止活動推進員」のグループ活動に対して、活動費を支援する。</p>			
	H27 実績	H28 見込	H29 目標	
推進員の活動回数	2,435 回	2,400 回	2,400 回	
地域における地球温暖化防止活動促進事業	<p>地域における温室効果ガスの排出抑制を行うため、地球温暖化防止活動推進員研修会の開催、啓発資料の作成・配布、ホームページによる広報活動等により推進員活動の支援を行う。</p>			

(2) 生物多様性保全の推進 (5,213 千円)

「生物多様性ひょうご戦略（改定版）」（平成26年3月）をもとに、県民への普及啓発や環境NPO・企業等の連携促進等を図って行く。

事業名	事業内容・目標			
生物多様性ひょうご基金事業	<p>生物多様性保全を推進するため、企業等からの寄附金を「生物多様性ひょうご基金」に受け入れ、県が選定した「ひょうごの生物多様性保全プロジェクト」の実践活動に対して助成する。</p>			
	H27 実績	H28 見込	H29 目標	
基金への寄附額	3,993 千円	3,800 千円	3,500 千円	
助成団体数	34 団体	19 団体	20 団体	

事業名	事業内容・目標
武庫川流域連携促進支援事業	武庫川水系河川整備計画に掲げた流域連携を促進するため、武庫川流域の活動主体の交流会（講演会、自然観察会、外来植物駆除活動等）の開催を通じて、多様な主体からなる「自律的なネットワーク」の形成を支援する。

### (3) 環境学習・教育の推進

#### ① 「ひょうごエコプラザ」の運営 (13,259千円)

県民、環境団体等が行う環境学習に関するさまざまな相談に応じるため、環境学習・教育の中間拠点である「ひょうごエコプラザ」に、環境学習・教育コーディネーターを配置し、学習方法やプログラムの提案、講師やサポーターの斡旋、環境学習ツールの貸出等を行い、情報発信・活動支援・交流促進を図る。

	H27実績	H28見込	H29目標
ひょうごエコプラザ利用者数	2,076人	2,500人	2,500人

#### ② 「ひょうご環境体験館」の管理運営 (30,158千円)

事業名	事業内容・目標								
ひょうご環境体験館の管理運営	環境学習拠点施設として県が整備し指定管理を受けている「ひょうご環境体験館」を活用し、地球温暖化防止などの企画展示を行うとともに、開発・蓄積した環境学習プログラムに沿った体験型環境学習を行う。								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H27実績</th> <th>H28見込</th> <th>H29目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ひょうご環境体験館利用者数</td> <td>30,087人</td> <td>30,000人</td> <td>30,000人</td> </tr> </tbody> </table>		H27実績	H28見込	H29目標	ひょうご環境体験館利用者数	30,087人	30,000人	30,000人
	H27実績	H28見込	H29目標						
ひょうご環境体験館利用者数	30,087人	30,000人	30,000人						

#### ③ 県民の環境学習の促進 (11,824千円)

県内の環境学習に係るフィールドや人材の活用・連携を図り、あらゆる世代のライフステージに応じた環境学習の裾野を広げて行く。

事業名	事業内容・目標
エコツーリズムバス運行支援事業	県民に環境学習や自然とのふれあいの機会を提供しエコツーリズムを推進するため、20人以上の団体又は小中学校が、県内環境関連施設等において環境学習プログラムを実施する場合、バスの借り上げ経費の一部を助成する。

事業名	事業内容・目標								
ひょうご出前環境教室の開催	<p>県民に対する環境学習の機会を提供するため、県内の小中学校や自治会等地域団体、子ども会等へ講師を派遣する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H27実績</th> <th>H28見込</th> <th>H29目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ひょうご出前環境教室開催件数</td> <td>79件</td> <td>140件</td> <td>150件</td> </tr> </tbody> </table>		H27実績	H28見込	H29目標	ひょうご出前環境教室開催件数	79件	140件	150件
	H27実績	H28見込	H29目標						
ひょうご出前環境教室開催件数	79件	140件	150件						
環境学習コーディネーター養成事業	<p>地域と関わり、多様なセクターと連携した環境学習の企画・実践をコーディネートできる指導者を養成するため、「環境学習コーディネーター養成講座」を県と共同で実施する。</p>								
啓発資材提供	<p>県民の効果的な環境学習実施を支援するため、パンフレットやパネル、DVD等啓発資材を地球温暖化防止活動推進員等県民へ貸し出す。</p>								
地球と共生・環境の集い	<p>県民一人ひとりの地球環境問題に対する正しい理解と、幅広い連携による環境活動を呼びかけるため、環境月間に合わせて「地球と共生・環境の集い」を兵庫県と共同で開催する。</p>								
ふれあいフェスティバル等への出展	<p>県民の環境配慮型ライフスタイルの実践への取り組みを啓発するため、兵庫県が開催する「ふれあいフェスティバル」等に出展する。</p>								

#### (4) 環境保全創造活動の促進

(5,778千円)

県民・NPO等の環境の保全創造活動への支援や連携・交流の促進を図ることにより、環境保全創造活動を推進する。

事業名	事業内容・目標								
環境保全創造活動支援事業	<p>県内で地球温暖化防止や生物多様性の普及啓発などの環境保全創造活動を行っている団体に対し、実践的活動費の助成を行う。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H27実績</th> <th>H28見込</th> <th>H29目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>活動費助成件数</td> <td>14件</td> <td>21件</td> <td>20件以上</td> </tr> </tbody> </table>		H27実績	H28見込	H29目標	活動費助成件数	14件	21件	20件以上
	H27実績	H28見込	H29目標						
活動費助成件数	14件	21件	20件以上						

## 4 循環型社会推進事業

### (1) 廃棄物処理等に係る市町等支援事業等

(22,378千円)

事業名	事業内容・目標								
市町等の廃棄物処理施設整備や一般廃棄物減量化・処理に係る相談対応	<p>廃棄物処理施設の建設は20～30年に一度であるため、個々の市町等では必要なノウハウを保有する技術者の確保が困難である。そこで市町等からの要請に基づき、廃棄物処理計画の作成、廃棄物処理施設に係る機種を選定・発注仕様書作成や廃棄物の適正処理等の相談業務を行う。</p>								
市町等からの委託による廃棄物処理施設整備に係る事務支援事業	<p>新たに廃棄物処理施設を設置しようとしている市町等に対しては、当該市町等の要請に応じて、当該市町等へ経験豊富な技術者を派遣し、技術的指導や助言等を行う。</p>								
市町等の廃棄物担当職員の研修	<p>新たにごみ処理事業に従事することになった市町等の職員を対象に、基礎的・実務的な知識の習得を目的とする研修会を開催する。</p> <p>また、ごみ処理事業に従事する中堅職員を対象に、先進的な廃棄物処理・資源化施設の見学会を開催する。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H27実績</th> <th>H28見込</th> <th>H29目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市町等職員研修会等参加者数</td> <td>延110人</td> <td>延112人</td> <td>延80人</td> </tr> </tbody> </table>		H27実績	H28見込	H29目標	市町等職員研修会等参加者数	延110人	延112人	延80人
	H27実績	H28見込	H29目標						
市町等職員研修会等参加者数	延110人	延112人	延80人						
兵庫県災害廃棄物対策協力員制度の運用	<p>近年、多発する災害時に、災害廃棄物を迅速かつ適切に処理できるよう市町への助言を行うため、平成27年9月に設置した「兵庫県災害廃棄物対策協力員制度」の円滑な運用を図る。</p> <p>また、登録のあった兵庫県災害廃棄物対策協力員を対象に、災害廃棄物対策を巡る国や県の動き等に関する研修会を開催する。</p>								
兵庫県災害廃棄物対策研修	<p>兵庫県では、平成27年度から3ヵ年にわたってテーマを設定した上で、災害廃棄物の処理対応に係る図上演習形式の研修会を開催し、県及び市町等の連携を確認するとともに、職員のスキルアップを図ることとしている。</p> <p>平成29年度は、大規模災害をテーマに研修を実施し、当協会は、この事務局の一員として円滑な事業運営を支援する。</p>								

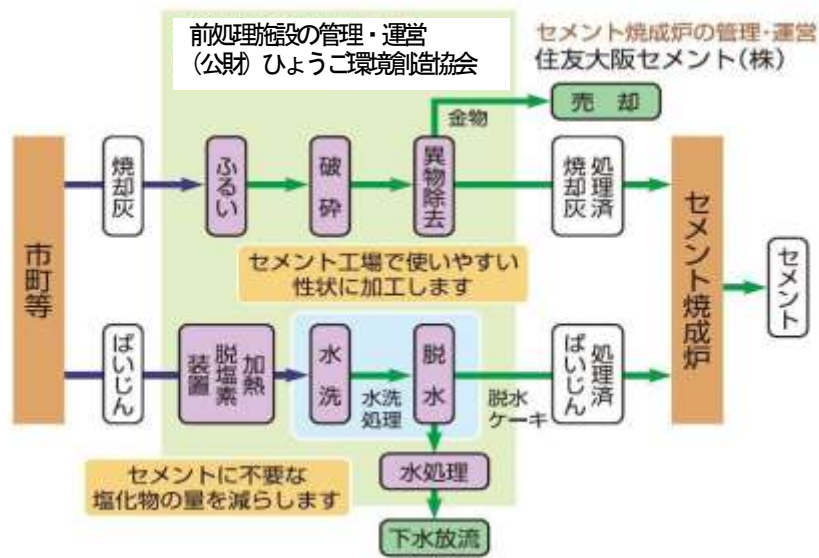
事業名	事業内容・目標
兵庫方式による廃家電回収システムの推進	兵庫県では、兵庫県電機商業組合登録店が対象機器（引き取りを義務化されていないものを含む）を消費者から引き取り、それらを広域的に回収・運搬する「廃家電の回収・運搬システム“兵庫方式”」を導入し、消費者が負担する費用の軽減化を図っている。 協会は、この“兵庫方式”の円滑な運営を図るため、広く県民に対する普及啓発を行う。
原状回復及び原状回復調査事業	投棄原因者が不明又は資金力不足の場合、土地所有者・区市町等の要請に基づき、委員会で審査のうえ、原状回復事業を行う。 また、不法投棄量等を把握する必要があるとき、調査を実施する。
未然防止及び再発防止対策に係る助成事業	区市等の要請に基づき、廃棄物の不法投棄・不適正処理の未然防止及び再発防止対策に対して助成を行う。

**(2) 廃棄物の再資源化事業（セメントリサイクル事業）** (608,579千円)

区市等のごみ焼却施設から排出される焼却灰及びばいじんの再資源化事業を、住友大阪セメント（株）と共同して取り組んでいる。

セメントリサイクル事業に参画する区市等のさらなる拡大・受入量の増加を図る。

区分	(公財)ひょうご環境創造協会	住友大阪セメント(株)
事業分担	・ 区市等からの焼却灰・ばいじんの受入 ・ 焼却灰及びばいじんをセメント原料として利用するための前処理	・ 前処理後物のセメント焼成処理
事業場所	(公財)ひょうご環境創造協会赤穂事業所 赤穂市西浜町 1016-1	住友大阪セメント(株)赤穂工場 赤穂市折方字中水尾 1513
処理能力	焼却灰 84.0t/日 ばいじん 60.0t/日	—
年間処理可能量	焼却灰 26,000t/年 ばいじん 10,000t/年	—



	H27 実績	H28 見込	H29 目標
焼却灰受入量	9,998t	13,440t	15,930t
ばいじん受入量	6,590t	6,360t	7,950t
計	16,588t	19,800t	23,880t

### (3) 廃棄物の最終処分事業

#### ① 但馬最終処分場事業

(25,436 千円)

但馬最終処分場の廃止に伴い地元への土地の引き渡しを円滑に行うとともに、地元からの要請に基づき、跡地の緑化、洪水調整池の管理及び放流水等の水質検査を継続して行う。

#### ② フェニックス受託事業

(410,115 千円)

大阪湾フェニックス計画を円滑に推進するため、事業受託が可能な兵庫県内で唯一の広域的な廃棄物処理団体である当協会が、兵庫県域の受入基地及び埋立処分場における廃棄物及び残土の受入業務を大阪湾広域臨海環境整備センターから受託し、受付計量・船舶投入・保管等を行う。

業 務 場 所	業務内容
尼崎沖処分場 (尼崎市東海岸町地先)	受付計量業務
尼崎基地 (尼崎市平左衛門町 70 番地)	受付計量業務
神戸基地 (神戸市灘区灘浜町 1 番 2 号)	船舶投入業務
播磨基地 (加古郡播磨町新島 13-1)	保管業務 等
津名基地 (淡路市志筑新島)	
姫路基地 (姫路市飾磨区今在家字近藤新田 1351-17 地先)	



(4) 環境ビジネスの推進

① ひょうごエコタウン構想の推進

(46,000 千円)

事業名	事業内容・目標			
「ひょうごエコタウン推進会議」への支援	兵庫県が策定した「ひょうごエコタウン構想」の実現に向け、当協会が事務局となっている「ひょうごエコタウン推進会議」に対し、運営支援を行う。(リサイクルに係る研究会の運営、事業化支援)			
		H27 実績	H28 見込	H29 目標
	研究会等の運営数	4 件	4 件	4 件
事業化数(延べ)	3 件	3 件	3 件	
資源循環推進事業	<p>「ひょうごエコタウン推進会議」の研究会等において研究開発された技術等を活用した施設・設備等の導入に対し、その費用の一部を補助することにより、リサイクル事業の促進を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>補助金額 施設・設備整備費の1/3(上限3千万円)</li> <li>補助対象 (例) 酵素法によるBDF製造設備</li> </ul>			

② 兵庫県・広東省等環境ビジネス交流の推進

(200 千円)

事業名	事業内容・目標			
「兵庫県・広東省等環境ビジネス交流会議」への支援	広東省等の環境保全と広東省・兵庫県の環境産業の振興を図るため、兵庫県の企業・団体に中国の環境問題や広東省の企業等に関する情報を提供するとともに、兵庫県・広東省連携事業「大気汚染対策等に関する技術交流・協力」への参画等を通じて、広東省環境関連部局・団体との交流事業を推進する。			
		H27 実績	H28 見込	H29 目標
	中国環境ビジネスセミナー参加者数	47 人	49 人	50 人

(5) 普及啓発事業

(4,570 千円)

循環型社会構築を目指した県民レベルのさまざまな活動を促進するため、地域における3R推進活動を担う人材育成とその活動支援を行う。

事業名	事業内容・目標			
クリーンアップひょうごキャンペーン	ごみの散乱を防止し、ひょうごのイメージアップを図るため、5月30日(ごみゼロの日)から7月31日まで、県民・NP0・事業者、行政と共に県内全域において展開する環境美化統一キャンペーンを実施する。			
		H27 実績	H28 見込	H29 目標
	クリーンアップひょうごキャンペーン参加者数	629,000 人	653,000 人	693,000 人

事業名	事業内容・目標
地域別循環型社会づくり推進会議支援事業	ごみの減量化、再利用、再資源化等に配慮した県民・事業者の生活・事業活動の推進を図るため、複数の市町と消費者団体・事業者を構成員として設置された「地域別循環型社会づくり推進会議」に対して、実践活動経費の一部を助成する。
環境にやさしいマイバッグ運動の推進	資源の有効利用と地球温暖化防止に繋がるマイバッグ運動の周知を図る。(啓発用資材の配布、普及啓発)
3R 推進活動支援事業	地域における 3R の推進活動を担う人材のスキルアップを図ることを目的に、「ひょうご 3R ネットワーク登録者」(検定試験合格者が対象) に対し、施設見学会や情報交換会等を実施する。
3R・低炭素社会検定事業	「3R・低炭素社会検定実行委員会」が全国各地で主催・実施する「3R・低炭素社会検定試験」の兵庫県における運営と試験対策講習会を実施する。
海岸漂着物地域対策推進事業	<p>海洋、海岸における良好な景観及び環境を保全するため、漂流・海底ごみ、海岸漂着物等の円滑な処理及び発生の抑制を図る。平成 29 年度は、環境美化活動における瀬戸内地域と但馬地域の高校生の交流促進を図る。</p> <p>なお、事業実施にあたっては、兵庫県と当協会の共同事業とし、クリーンアップひょうごキャンペーンとも連携する。</p>
東播磨地域住民への啓発事業	東播磨県民局が実施する管内の小学生を持つ親子を対象とした、循環型社会形成に向けた啓発活動(加古川流域の生物観察や下水処理場の見学等の環境学習ツアー)を支援する。

## 5 環境調査・測定分析事業（環境技術事業本部）

運営責任と収支の明確化等を図るため導入した社内カンパニー制の下、事業量と収益に見合う体制を構築し、独立採算を旨とした環境調査・測定分析事業を推進する。

### （１）営業活動の推進

協会の特徴的な分野を前面に打ち出し、他社が追随できない各主体間を調整する能力を活かすため、次により戦略的に営業活動を推進し、総合的なコンサルティング事業や測定分析事業などの受注拡大を図る。

- ① 発注情報の早期収集、継続事業の確保等、積極的な営業活動の推進
- ② 顧客の信頼による継続した受注確保
- ③ 協会の強みを活かした受注促進（土壌対策、ダイオキシン類・クリプト孢子ジウム・アスベスト・PM2.5等の分析）
- ④ 環境研究センターとの一体的運用による高度な業務の受注拡大
- ⑤ 公募提案型事業の積極的な参加による受注拡充
- ⑥ 公募提案型事業のパートナーや学識者など、人的ネットワークの拡大

#### 【環境調査・測定分析事業の年間総受託額】

	H27 実績	H28 見込	H29 目標
環境調査事業	102 百万円	92 百万円	97 百万円
測定分析事業	539 百万円	434 百万円	493 百万円
計	641 百万円	526 百万円	590 百万円

### （２）環境調査事業

(201,603千円)

環境アセスメントや、生物多様性保全に係る調査・計画策定など、環境調査事業を公正・中立的な立場で実施する。

国発注の公募・提案型事業の積極的な受託を図る。また、顧客が抱える課題解決に向けた提案を行うなど、積極的に業務の受注を進める。

事業名	事業内容・目標
環境アセスメント	国・自治体等が実施する各種整備事業について、地域・自然環境との調和を図るため、環境の現況を現地調査等により把握したうえで、環境への影響を的確に予測・評価し、事業計画の見直しや環境保全措置の検討等を行う。
自然環境の保全・再生	自然環境の保全に必要な情報の収集及び解析を行うとともに、これら情報の整理・解析に基づき、動植物種の保全、地域の自然環境の保全、さらに土地の改変等により劣化した自然環境を復元・再生するための計画検討を行う。

事業名	事業内容・目標
循環型社会の形成	市町の一般廃棄物処理施設の整備に係る計画検討、環境アセスメント調査、施設設計・施工監理業務等を行う。また、民間事業者の廃棄物処理施設整備にあたり必要とされる生活環境影響調査等を行う。
低炭素社会に向けた取り組み	再生可能エネルギーの導入に係る計画策定支援や、太陽光、風力等再生可能エネルギーの導入可能性に係る調査等を行う。

	H27実績	H28見込	H29目標
年間受託件数	38件	40件	40件以上
うち公募提案型事業受託件数	2件	1件	1件

### (3) 測定分析事業

(347,693千円)

#### ① 測定分析業務

環境計量証明事業所として、土壌汚染調査、ダイオキシン類・クリプトスポリジウム・アスベスト分析、PM2.5成分分析など、協会の強みを生かしつつ、迅速に正確な調査・分析を行う。

事業名	事業内容・目標
水質調査・分析	河川水、海域、地下水、工場排水、下水等の調査・水質分析や、上水や水道原水の水質分析及びクリプトスポリジウム等の耐塩素性病原微生物の分析を行う。
廃棄物・ごみ質等の分析	自治体のごみ処理施設等から排出される廃棄物、焼却灰、汚泥等に含まれる金属等の溶出試験、ごみ質分析を行う。 また、トランス、コンデンサー等の絶縁油中の微量PCBの含有試験を行う。
温泉成分等の測定・分析	温泉成分及び温泉に係る可燃性ガスの定期的な測定・分析を行う。
土壌汚染等の調査	地歴調査、土壌ガス調査、土壌溶出量調査、土壌含有量調査及び地下水の汚染状況調査を行う。
大気環境の測定・分析	工場等の発生源や一般環境・道路沿道における大気汚染物質濃度・PM2.5(微小粒子状物質)の成分や騒音、振動及び悪臭などの測定・分析を行う。
有害化学物質及びアスベストの測定・分析	ダイオキシン類、残留性有機汚染物質など、極微量有害化学物質の分析や、室内空気中のホルムアルデヒド・トルエンなど化学物質濃度測定を行う。 また、建材中・大気中のアスベストの測定・分析を行う。

事業名	事業内容・目標
作業環境の測定	「労働安全衛生法」に基づく作業環境測定を行うとともに、焼却炉の解体工事に関する測定を行う。

- 目標分析日数
  - （ 環境水・工場排水：14日間  
水道水：10日間  
ばい煙：21日間 等 ）

## ② 精度管理の向上

測定値の信頼性を確保・維持するため、内部精度管理及び外部精度管理の年間実施計画を策定し、計画的に実施するとともに、測定結果の目標値を超えた場合の原因究明、改善措置を的確に行う。

- 内部精度管理
  - 無機物：濃度既知試料の測定値が設定値の±10%以内
  - 有機物：濃度既知試料の測定値が設定値の±20%以内
  - （ ただし、ダイオキシン類については、  
濃度既知試料の測定値が設定値の±30%  
以内（適合率90%以上） ）
- 外部精度管理：Zスコア±2以内
  - （ ただし、  
・ダイオキシン類：Zスコア±3以内  
・作業環境測定（遊離ケイ酸を除く）  
：設定値の±10%以内  
遊離ケイ酸：設定値の±15%以内 ）

## 6 環境研究事業（兵庫県環境研究センター）

(60,092 千円)

### (1) 多様化する環境問題への対応

瀬戸内海における栄養塩類の適切な管理、新たな残留性有機汚染物質による環境汚染、PM2.5による大気汚染など兵庫県が抱える環境問題について調査研究を行い、県行政に科学的知見を提供する。

#### ① 瀬戸内海の栄養塩管理等に関する研究の推進

事業名	事業内容
閉鎖性海域等の環境対策に関する研究	大阪湾奥部の富栄養化、播磨灘の貧栄養化、気候変動による生物生息場の攪乱という多様な問題に直面する兵庫県の水環境において、降雨等による影響や陸域等の負荷源に着目し、栄養塩類等の挙動を調査して管理方策を検討するとともに、水位上昇等の生態系への影響評価や適応技術の評価を行う。
有害化学物質対策に関する研究	有機ハロゲン化合物や紫外線吸収剤などの排出基準未設定化学物質の規制動向、PRTR や事業場情報に基づき、県内で調査が行われていない化学物質を抽出し、分析法を開発のうえ、水質、底質、大気の実態調査を行う。これらの結果に毒性情報等を加味して環境リスク評価を行うことで、有害化学物質対策について研究する。 また、近年問題となっているマイクロプラスチックについても県内の水系における調査を行う。
広域大気汚染対策及び地域大気汚染対策に関する研究	大陸からの移流や様々な地域の発生源等によって高濃度になる PM2.5 について、成分濃度の高時間分解能観測等を行って高濃度要因を推定するとともに、高密度メッシュの気象/大気質モデルを用いて数日後までの PM2.5 濃度予測を行う。 また、気候変動影響予測結果を地域レベル活用するため、気象モデルを用いたダウンスケーリング技術を習得するとともに、霧による酸性沈着を継続調査する。

#### ② 国立環境研究所及び地方環境研究所との共同研究の推進

	共同研究課題名	実施年度	共同研究機関
水環境科 (水質担当)	干潟・浅場や藻場が里海里湖流域圏において担う生態系機能と注目生物種との関係	平成 27 ～29 年度	15 機関
水環境科 (安全科学担当)	高リスクが懸念される微量化学物質の実態解明に関する研究	平成 28 ～30 年度	23 機関

	共同研究課題名	実施年度	共同研究機関
大気環境科	PM2.5 の環境基準超過をもたらす地域的／広域的汚染機構の解明	平成 28 ～30 年度	50 機関
水環境科 (水質担当) 新規	海域における水質管理に係わる栄養塩・底層溶存酸素状況把握に関する研究	平成 29 ～31 年度	20 機関

	H27 実績	H28 見込	H29 目標
国立環境研究所・地方環境研究所との共同研究数	4 件	4 件	4 件

### ③ 県の常時監視等に係る調査・分析・解析の推進

#### ア 大気汚染対策調査業務

（ダイオキシン類、ばい煙、揮発性有機化合物（VOC）、酸性雨、有害大気汚染物質、アスベスト、PM2.5成分分析等）

#### イ 水質汚濁対策調査

（水質環境基準、工場排水、土壌汚染、排出基準未設定化学物質調査等）

#### ウ 化学物質環境実態調査分析

#### エ PM2.5成分分析・解析業務

#### オ 地球温暖化対策に関する調査

#### カ 環境放射能水準調査

## （2）環境危機への対応

不測の健康・環境危機の発生時に迅速かつ正確に対応するため、環境危機対応能力の充実に努め、建築物解体現場調査でアスベストの漏出が確認された場合の緊急調査やコンデンサー等の誤廃棄に伴うPCB汚染への対応を行うとともに、北朝鮮核実験時には緊急放射能測定を実施するなど、行政の要請に応じて、緊急時の対応を行う。

このため、緊急時に迅速に対応するための手法等の継続的な調査研究を推進する。

#### ア 化学物質の迅速分析法や発生源推定のための手法等の調査研究の推進

#### イ これまでの事例や想定される問題の情報共有

## 7 国際協力事業

(15,300 千円)

兵庫県と協力しながら、長年にわたって培ってきた環境に関するさまざまなノウハウ、技術力等を活かした国際協力事業を展開する。

事業名	事業内容・目標								
モンゴル森林再生事業	<p>モンゴルにおける森林再生を目的に、現地 NGO がモンゴルの森林再生センター等で行う育苗や環境学習等に対し、費用の助成を行う。(H29 で終了)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H27 実績</th> <th>H28 見込</th> <th>H29 目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>モンゴルへの支援額</td> <td>1,000 千円</td> <td>1,000 千円</td> <td>1,000 千円</td> </tr> </tbody> </table>		H27 実績	H28 見込	H29 目標	モンゴルへの支援額	1,000 千円	1,000 千円	1,000 千円
	H27 実績	H28 見込	H29 目標						
モンゴルへの支援額	1,000 千円	1,000 千円	1,000 千円						
ブラジル・パラナ州沿岸地域における自然再生普及事業	<p>グアラツバ湾における海洋生物多様性の保全を目的に、現地 NGO がマングローブ公園内で行う環境学習・教育に対し、費用の助成を行う。(H29 で終了)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H27 実績</th> <th>H28 見込</th> <th>H29 目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ブラジルへの支援額</td> <td>500 千円</td> <td>500 千円</td> <td>500 千円</td> </tr> </tbody> </table>		H27 実績	H28 見込	H29 目標	ブラジルへの支援額	500 千円	500 千円	500 千円
	H27 実績	H28 見込	H29 目標						
ブラジルへの支援額	500 千円	500 千円	500 千円						
JICA 受託研修事業 (総合的な廃棄物管理コース、廃棄物管理技術<基本、技術編>コース)	<p>開発途上国の行政機関等の廃棄物管理担当行政官・技官を対象に、日本の廃棄物管理政策・ごみ減量・発生抑制・リサイクルならびに適正処理に関する研修を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象国：JICA にて選定（アフリカ、欧州、中東等）</li> <li>・対象人数（予定）：約 20 人（約 10 人/回×2 回）</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H27 実績</th> <th>H28 見込</th> <th>H29 目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>受託額</td> <td>8,410 千円</td> <td>9,010 千円</td> <td>8,800 千円</td> </tr> </tbody> </table>		H27 実績	H28 見込	H29 目標	受託額	8,410 千円	9,010 千円	8,800 千円
	H27 実績	H28 見込	H29 目標						
受託額	8,410 千円	9,010 千円	8,800 千円						
西オーストラリア州友好提携 35 周年兵庫県民交流団 <b>新規</b>	<p>兵庫県と西オーストラリア州の友好提携 35 周年にあたり、西オーストラリア州の環境施策や自然保護施策、現地企業での環境事業などを視察するため、(公財)兵庫県国際交流協会が同州パース市等に派遣する県民交流団に参画する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・派遣期間 平成 29 年 4 月 20 日（木）～4 月 26 日（水）</li> <li>・訪問地 西オーストラリア州パース市等</li> </ul>								



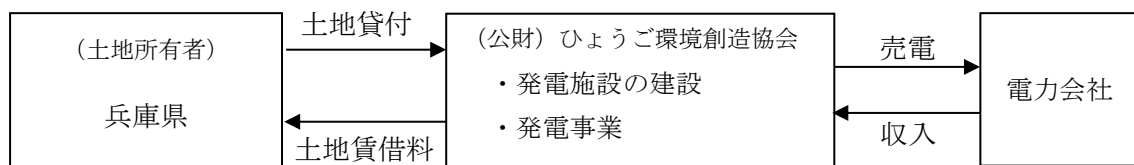
## 8 太陽光発電事業

(416, 868 千円)

再生可能エネルギーの創出に貢献するため、尼崎沖フェニックス事業用地管理型区画において、再生可能エネルギー固定価格買取制度を活用した大規模太陽光発電事業を実施する。

区 分	事 業 内 容
発電所の名称	エコひょうご尼崎発電所
事業面積	約 15ha
発電規模	約 10 メガワット (9, 863 キロワット)
売電期間	平成 26 年 12 月 1 日～20 年間

### 【事業スキーム】



### ○ 太陽光発電事業収益活用事業の実施について

太陽光発電事業により発生する収益の一部について、太陽光発電事業収益活用事業を実施するために積み立てし、地球温暖化防止施策をはじめとする環境分野の公益事業に活用する。

#### 【実施事業の基本的な考え方】《定款の目的に適う公益事業》

- ① 環境に関する普及啓発及び活動支援
- ② 環境学習・教育の推進
- ③ 環境に関する情報の収集及び提供
- ④ 再生可能エネルギー導入の推進
- ⑤ 廃棄物等の適正で広域的・効果的な処理
- ⑥ その他、目的を達成するために必要な事業

#### 【平成 29 年度・対象事業】

- ① 家庭における省エネ支援事業 (HEMS 機器等設置への補助)
- ② 地域創生！再エネ発掘プロジェクト事業 (小水力発電、小規模バイオマス等の先進的な再生可能エネルギー発電設備導入への補助)
- ③ 中小事業所向け温室効果ガス削減支援事業 (FEMS・BEMS 機器等設置への補助)
- ④ 再エネ事業化を担う人材育成支援事業
- ⑤ ひょうごエコドライブ推進事業 等

# 平成29年度(公財)ひょうご環境創造協会事業体系表

大項目	中項目	小項目	区分	平成29年度予算	
1 運営方針					
2 経営企画関係事業					
(1) 中期経営計画(計画期間:平成26年~30年度)の着実な実施			全体	-	
(2) マネジメントシステムの推進	① 環境管理の推進		全体	368千円	
	② 品質管理の推進		全体	-	
(3) 計画的な人材育成の推進			収1(3/4) 公3(1/4)	-	
(4) 積極的な広報普及活動の展開		ア 協会機関誌「エコひょうご」の発行	公1	2,640千円	
		イ ホームページ、メディア等による情報発信	全体	400千円	
		ウ E-mail通信の発信	公1	-	
		エ 環境関連書籍等の販売	収1	555千円	
3 環境創造事業					
(1) 地球温暖化防止の推進	① 家庭における省エネ・CO2排出量削減の推進	ア 「うちエコ診断」事業	公1	8,144千円	
		イ 家庭における省エネ支援事業		30,000千円	
		ウ スマートライフ普及促進事業		2,849千円	
	② 事業者の環境への取り組みの推進	ア エコアクション21(EA21)の導入促進		17,617千円	
	③ 再生可能エネルギーの創出	ア 兵庫県施設を活用した太陽光発電実証事業		8,633千円	
		イ 地域主導型再生可能エネルギー導入促進事業		85千円	
		ウ ひょうごグリーンエネルギー基金事業		3,652千円	
	④ 再生可能エネルギーの普及	ア 再生可能エネルギー相談支援センター運営事業		11,949千円	
	⑤ 地球温暖化防止活動の推進	ア 地球温暖化防止活動推進員活動支援事業		3,137千円	
		イ 地域における地球温暖化防止活動促進事業		2,913千円	
(2) 生物多様性保全の推進		ア 生物多様性ひょうご基金事業		3,626千円	
		イ 武庫川流域連携促進支援事業		1,587千円	
(3) 環境学習・教育の推進	① 「ひょうごエコプラザ」の運営			13,259千円	
	② 「ひょうご環境体験館」の管理運営			30,158千円	
	③ 県民の環境学習の支援	ア エコツーリズムバス運行支援事業		7,575千円	
		イ ひょうご出前環境教室の開催	1,878千円		
		ウ 環境学習コーディネーター養成事業	1,967千円		
		エ 啓発資料提供	-		
		オ 地球と共生・環境の集い	404千円		
		カ ふれあいフェスティバル等への出展			
(4) 環境保全創造活動の促進		ア 環境保全創造活動支援事業	5,778千円		
4 循環型社会推進事業					
(1) 廃棄物処理等に係る市町等支援事業等		ア 市町等の廃棄物処理施設整備や一般廃棄物減量化・処理に係る相談対応	公2	11,467千円	
		イ 市町等からの委託による廃棄物処理施設整備に係る事務支援事業			
		ウ 市町等の廃棄物担当職員の研修			
		エ 兵庫県災害廃棄物対策協力員制度の運用			
		オ 兵庫県災害廃棄物対策研修			
		カ 兵庫方式による廃家電回収システムの推進			
		キ 原状回復及び原状回復調査事業			
		ク 未然防止及び再発防止対策に係る助成事業			
(2) 廃棄物の再資源化事業(セメントリサイクル事業)					608,579千円
(3) 廃棄物の最終処分事業	① 但馬最終処分場事業				25,436千円
	② フェニックス受託事業		410,115千円		
(4) 環境ビジネスの推進	① ひょうごエコタウン構想の推進	ア 「ひょうごエコタウン推進会議」への支援	16,000千円		
		イ 資源循環推進事業	30,000千円		
	② 兵庫県・広東省等環境ビジネス交流の推進	ア 「兵庫県・広東省等環境ビジネス交流会議」への支援	他1	200千円	
(5) 普及啓発事業		ア クリーンアップひょうごキャンペーン	公2	2,800千円	
		イ 地域別循環型社会づくり推進会議支援事業			
		ウ 環境にやさしいマイバッグ運動の推進			
		エ 3R推進活動支援事業			
		オ 3R・低炭素社会検定事業			
		カ 海岸漂着物地域対策推進事業			
		キ 東播磨地域住民への啓発事業	93千円		
			1,200千円		
			477千円		

# 平成29年度(公財)ひょうご環境創造協会事業体系表

大項目	中項目	小項目	区分	平成29年度予算		
5 環境調査・測定分析事業	(1) 営業活動の推進		収1 (3/4)	-		
			公3 (1/4)	-		
	(2) 環境調査事業		ア 環境アセスメント	公3	201,603千円	
			イ 自然環境の保全・再生			
			ウ 循環型社会の形成			
			エ 低炭素社会に向けた取り組み			
	(3) 測定分析事業	① 測定分析業務	ア 水質調査・分析	収1 (3/4)	347,693千円	
			イ 廃棄物・ごみ質等の分析			
			ウ 温泉成分等の測定・分析			
			エ 土壌汚染等の調査			
オ 大気環境の測定・分析						
カ 有害化学物質及びアスベストの測定・分析						
	キ 作業環境の測定	公3 (1/4)	-			
	② 精度管理の向上					
6 環境研究事業(兵庫県環境研究センター)	(1) 多様化する環境問題への対応	① 瀬戸内海の栄養塩管理等に関する研究の推進	ア 閉鎖性海域等の環境対策に関する研究	公4	60,092千円	
			イ 有害化学物質対策に関する研究			
			ウ 広域大気汚染対策及び地域大気汚染対策に関する研究			
		② 国立環境研究所及び地方環境研究所との共同研究の推進	ア 干潟・浅場や藻場が里海里湖流域圏において担う生態系機能と注目生物種との関係			
			イ 高リスクが懸念される微量化学物質の実態解明に関する研究			
			ウ PM2.5の環境基準超過をもたらす地域的/広域的汚染機構の解明			
		③ 県の常時監視等に係る調査・分析・解析の推進	エ 海域における水質管理に係わる栄養塩・低層溶存酸素状況把握に関する研究			新規
			ア 大気汚染対策調査業務			
			イ 水質汚濁対策調査			
			ウ 化学物質環境実態調査分析			
	(2) 環境危機への対応		エ PM2.5成分分析・解析業務			
			オ 地球温暖化対策に関する調査			
			カ 環境放射能水準調査			
			ア 化学物質の迅速分析法や発生源推定のための手法等の調査研究の推進			
			イ これまでの事例や想定される問題の情報共有			
7 国際協力事業		ア モンゴル森林再生事業	他1	1,000千円		
		イ ブラジル・パラナ州沿岸地域における自然再生普及事業		500千円		
		ウ JICA受託研修事業(総合的な廃棄物管理コース、廃棄物管理技術<基本、技術編>コース)		8,800千円		
		エ 西オーストラリア州友好提携35周年兵庫県民交流団		5,000千円		
		新規				
8 太陽光発電事業			収2	416,868千円		

管理費等	385,155千円
事業費計	2,703,163千円